

ローカルマニフェストづくりで生駒の未来を描こう

『生駒ローカルマニフェスト実行委員会』 | 設立記念講演会 |

講 師：澤井 勝さん（奈良女子大学教授）
と き：6月11日（日） 午後2時～
ところ：生駒市図書会館

まちの運営のあり方を根本的に見直していくことがまたなしに求められています。ローカルマニフェストがづくりは一人ひとりの問題意識を持ち合い、意見を交わらせ、自分たちのまちは自分たちでつくるという姿勢ですすめられます。

生駒でも始まったローカルマニフェストづくり。いまローカルマニフェスト運動が全国で注目されています。ローカルマニフェストとは何か？なぜいまローカルマニフェストなのか？全国の動向を見通しながら自らもローカルマニフェストの提唱者でもあり実践的にも取り組んでこられた澤井勝さんのお話を伺います。

生駒でいま、ローカルマニフェストを市民の手で作ろうという試みが始まりました。さまざまな立場にあ



自然を身近に！ 恒例企画

られた竹やぶにはタケノコがある季節。たくさんあがつてい

No. 78
発行責任者
山本 保
事務局 東新町2-10
市民オフィス内
TEL. 71-7700
FAX. 71-7800
[http://
www.1.kcn.ne.jp/~forum/](http://www.1.kcn.ne.jp/~forum/)
E-mail:forum@kcn.ne.jp

- 市民ネットワークをめざそう！
- 情報公開・政治倫理の確立で、市民参加の開かれた市政をめざそう
- 環境・教育・福祉・学研バイオ研究に関してのご意見をお寄せ下さい

新編 金瓶梅

初夏の五反原

平和と国際交流を考える講演会
イラクをはじめ世界各地では、なおも戦火がやみません。日本との敗戦から60年を迎える今年生駒フォーラムでは平和と国際交流を考える講演会を企画しました。8月27日、「戦乱の地アフ

今年も多くのみなさんのご奉
加でさつまいも植え、そして親
睦バーベキューを企画していま
す。バーベキューは五反原の里
で。この間五反原の里のボラン
ティアのみなさんが管理してこ

今年もさつまいも植えを行います。例年連合生駒市地協主催で近隣の子どもたちや地元のみなさんのご協力でさつまいも植え、草引き、そしてさつまいも

きさつまいも植え
五月二二日（日）
九時から

五反原の里で
参加費 大人 一〇〇〇円
子ども 五〇〇円

戦乱と貧困に苦しむアフガニスタンの現地報告を中村哲医師にいただき、改憲も取りざたさる今、あらためて私たちも平和と国際交流について考えたいと思います。ぜひご参加下さい。

生駒フォーラム前号で、こいのぼりを譲っていただけないかとも呼びかけたところ、半世紀前の珍しいこいのぼりや矢車まで譲っていただきました。」(提供いたいたい地域の皆さんへ心からお礼を申し上げます。

道具も寄せられます。小博物館をしつらえ、収納しました。竹炭焼きの土窯も用意完了、近々火入れします。

五反原では春先に大事件がありました。一七羽のチャボがいたチに捕られました。イタチに負けるものか！と鶏小屋の天井と床に金網トタンを張り、改造して鶏五羽、烏骨鶏六羽に回復しました。また近隣から使わなくなつた農具、家具、その他道具も寄せられます。

生駒フォーラムでは平和と国際交流を考える講演会を企画しました。8月27日、「戦乱の地アフガニスタンから平和を考える」と題し、ペシャワール会の中村哲医師の講演会を行います。

講演
（山村研究部
（ベンチャーワール会）

統いたアフガニスタンでも水源確保事業や食料配給活動に取り組み、いま農村復興のための「緑の大地計画」も始められています。

なお、6月には「沖縄からの報告」も予定しています。詳細については、生駒フォーラム七一一七七〇〇までお問い合わせ下さい。



＝生駒里山をつくる会＝
連絡先 七五一〇〇八四

竹林浴や破竹たけのこ狩りとなつかしさこみあげる里です。新緑かある若葉若草の五反原は彩り鮮やかに躍動する季節を堪能させてくれます。

いま、暮らしを変えよう！ 合成洗剤は河川を汚す！ セッケンを使いましょう！

